

G P A 制度

(1) G P A とは

G P A (Grade Point Average) とは、各授業科目の評価をそれぞれの段階に相当するGrade Point に換算し、履修登録単位数で除して算出した成績加重平均値を示すものであり、学修到達度においてどの程度のレベルで単位を修得したかを表すものである。

(2) G P A 制度導入の目的

G P A 導入の目的は次のとおりとする。

- ① 成績評価を厳格に行い、より教育効果を高める
- ② 学生の学習意欲を触発し学習目標を明確化する
- ③ 成績評価基準を学外の評価基準に標準化し国際化を図る

(3) 評価基準

全授業科目ごとに成績評価を5段階 (A+ / A / B / C / D・E・F) に対応して、4.0 / 3.0 / 2.0 / 1.0 / 0.0 のGrade Point を付与し、単位当たりの平均値を求める。

区分	評価	得点	評価基準	Grade Point (GP)
合格	A+	100～90点	到達目標を卓越した水準で達成している	4.0
	A	89～80点	到達目標を優れた水準で達成している	3.0
	B	79～70点	到達目標を良好な水準で達成している	2.0
	C	69～60点	到達目標を基本的な水準で達成している	1.0
不合格	D	59～0点	到達目標を達成していない	0.0
試験欠席	E	試験欠席	—	0.0
失格	F	失格	—	0.0
認定	S	認定	—	—
放棄	W	放棄	—	—

ただし、次に指定する科目はその対象外とする。

- ① 教職専門科目
- ② 認定科目及び留学または他大学との単位互換制度により本学規定に基づき認定として処理される科目
- ③ 卒業論文
- ④ 大学の定める手続きに従い、履修を中止した科目【「W」(放棄)】

(4) G P A 算出式

$$\frac{4.0 \times [A+] \text{ 修得単位数} + 3.0 \times [A] \text{ 修得単位数} + 2.0 \times [B] \text{ の修得単位数} + 1.0 \times [C] \text{ の修得単位数}}{[A+ \cdot A \cdot B \cdot C \cdot D \cdot E \cdot F] \text{ 総履修登録単位数 ([S \cdot W] \text{ の単位数は含まない。)}}$$